

生化学部期間業務職員の公募について  
(健常者・障害者の方にご応募いただけます。)

1. 職名

研究助手

2. 業務内容

当所生化学部では、ゲノム編集技術等バイオテクノロジー技術を応用した新開発食品等の安全性に関する生化学的な研究、食品や医薬品等(業務関連物質)に含まれる生活環境化学物質によるアレルギーに関する生化学的な研究、放射線取扱の安全管理や食品等に含まれる放射性核種の分析法に関する研究、並びにこれら所掌業務に関連する検査法の開発と評価に必要な研究を行っている。また、生化学・免疫学等を基礎とし、所掌業務に関連する課題について所内各部とも連携・協力して実施している。このうち第四室は、業務関連物質が生体の機能に与える影響に関する研究等を行っている。さらに、クライオ電子顕微鏡をはじめとする先端分析手法を活用し、業務関連物質と生体成分との相互作用等に関して、より精緻な試験研究を実施している。

今回募集する期間業務職員は、生化学部第四室において、研究助手または研究補助員として、業務関連物質や新開発食品に関する生体影響評価に係る試験・研究補助や必要に応じて新たに企画される関連業務の補助を担当する予定である。

3. 応募資格

(1) 薬学、農学又は生命科学系の研究領域において博士の学位を有すること、又は任用開始時までに博士の学位を取得見込みであること

(2) タンパク質等の生体分子間相互作用の生化学・物理化学的評価に関する知識と研究経験を有すること

(3) クライオ電子顕微鏡などの先端分析手法を活用した試験研究の補助に意欲があること

(4) 試験・研究業務の意義を理解し、室員と協調して積極的に取り組む意欲を有すること

4. 勤務時間等

月～金曜日まで9：00～17：45（予定）

5. 給与

日給（時給）10,840円～15,840円（学歴・職歴により決定）、賞与（年2回）、交通費の支給あり

6. 社会保険等【週20H以上勤務の非常勤職員の公募のみ記載】

健康保険※<sup>1</sup>、厚生年金※<sup>2</sup>及び雇用保険※<sup>3</sup>に加入

※1 原則として、国家公務員共済組合に加入します（短期組合員）。

※2 原則として、厚生年金保険に加入します。フルタイムの方は、再採用された場合で一定の条件を満たしたときには、国家公務員共済組合に加入します（長期組合員）。

※3 フルタイムの方で国家公務員退職手当法が適用された場合、雇用保険は適用除外となります。

7. 提出書類 【参考例】

(1) 履歴書（所定の履歴書もしくはそれに準ずる様式のものに、高等学校卒業以降を記

入し、6ヶ月以内に撮影した写真を貼付して下さい)

※所定の履歴書は弊所ホームページからダウンロード下さい。

【<http://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>】

- (2) 現在までの研究概要
- (3) 研究実績目録
- (4) 志望理由書
- (5) 学位記(写し)、あるいは学位取得見込みであることを証明する書類
- (6) 障害者手帳の写し(障害をお持ちの方のみ:職場内での配慮を考慮するため可能であればご提出ください)
- (7) 職場内での配慮を希望する場合はその旨記載された文書(障害をお持ちの方のみ:具体的に申し出ることが困難な場合は、支障となる事情のみ文書にてお知らせください。)

※応募書類につきましては返却いたしませんので、予めご了承ください。

(当方で責任を持って廃棄いたします。)

## 8. 応募締切日

令和2026年2月2日必着・締切日厳守

## 9. 選考採用試験

(1) 書類選考 令和8年2月上旬(予定)

(2) 面接試験 令和8年2月中旬(予定)

※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

## 10. 任用予定年月日

令和8年4月1日～令和9年3月31日(但し、その後は勤務成績等に応じ、再採用可能)

## 11. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番26号

国立医薬品食品衛生研究所生化学部 柴田識人 宛

応募書類の封筒には「生化学部非常勤職員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留等、発送と受領が確認できる方法にて郵送または持参して下さい。(簡易書留等によらない場合の郵便事故については責任を負いません。)

## 12. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所生化学部 (担当者 原矢佑樹)

電話: 代表044-270-6600 内線2440

E-mail: haraya@nihs.go.jp